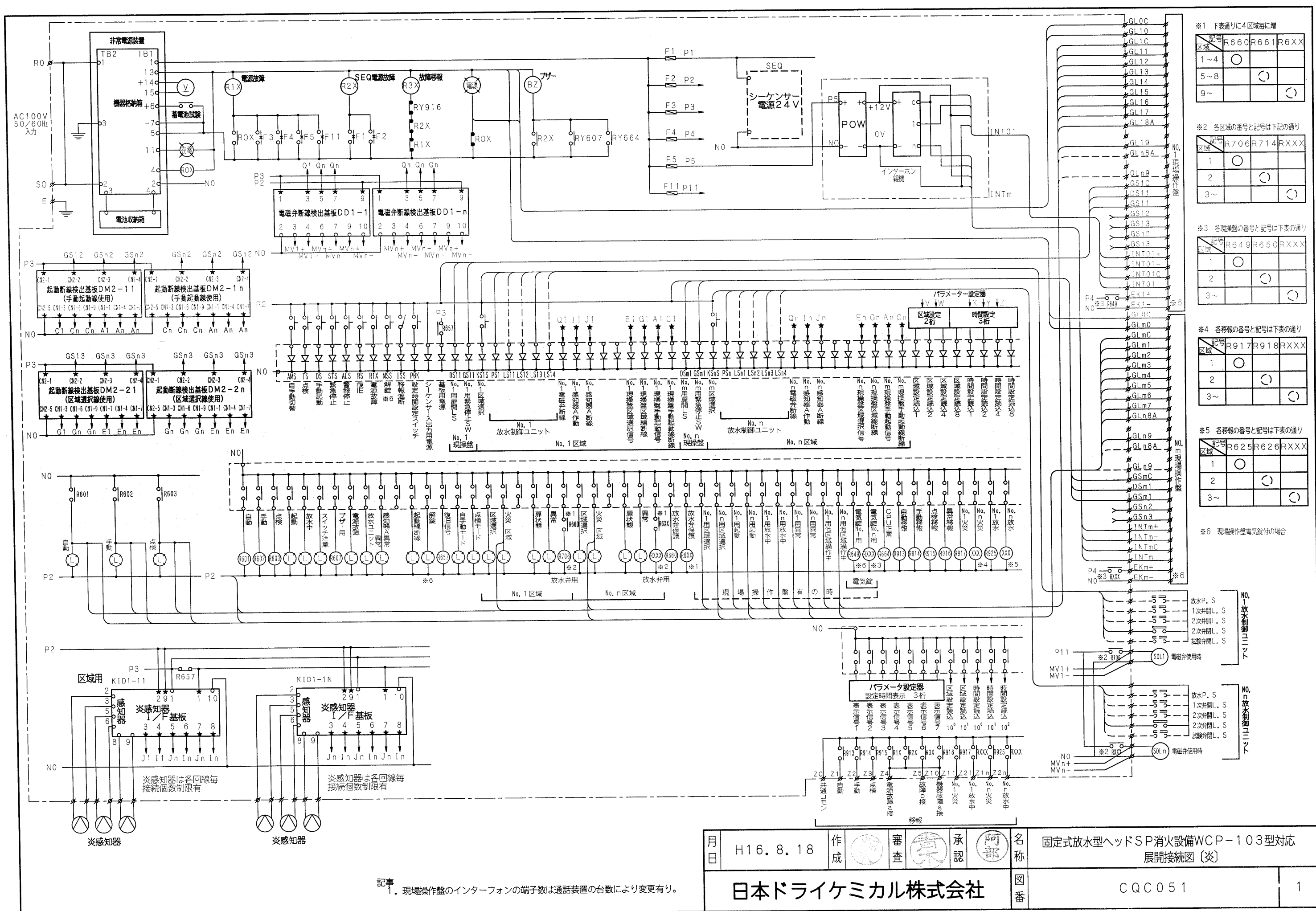




※1 下表通りに4区域毎に増

記号	区域	R660	R661	R6XX
1~4		○		
5~8			○	
9~				○

※2 各区域の番号と記号は下記の通り

記号	区域	R706	R714	RXXX
1		○		
2			○	
3~				○

※3 各現場盤の番号と記号は下記の通り

記号	区域	R649	R650	RXXX
1		○		
2			○	
3~				○

※4 各移報の番号と記号は下記の通り

記号	区域	R917	R918	RXXX
1		○		
2			○	
3~				○

※5 各移報の番号と記号は下記の通り

記号	区域	R625	R626	RXXX
1		○		
2			○	
3~				○

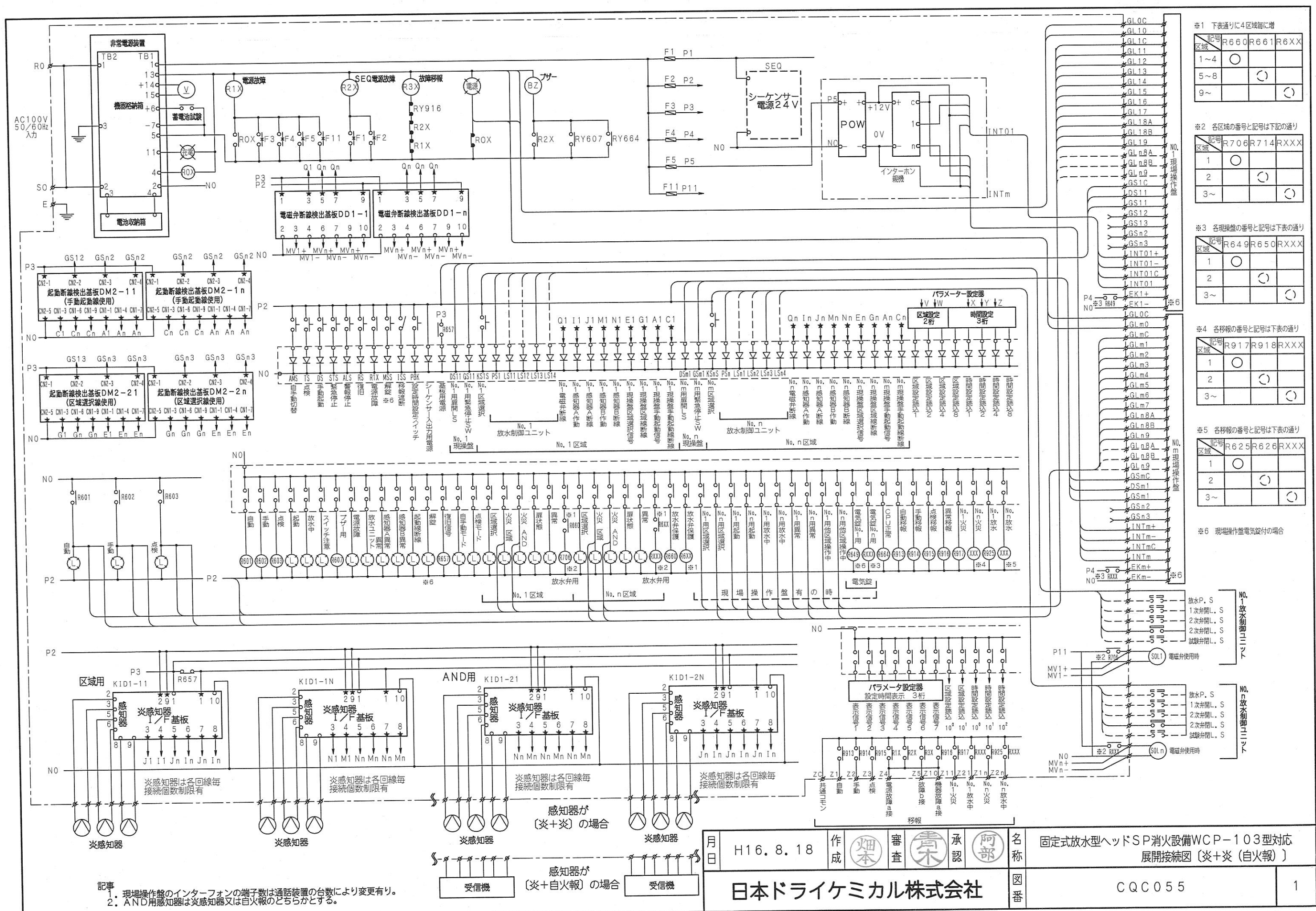
※6 現場操作盤電気配付の場合

※7 放水P、S
1次弁開L、S
2次弁開L、S
2次弁開L、S
試験弁開L、S

※8 放水P、S
1次弁開L、S
2次弁開L、S
2次弁開L、S
試験弁開L、S

月日	H16.8.18	作成	審査	承認	阿部	名称	固定式放水型ヘッドSP消防設備WCP-103型対応 展開接続図〔災〕
図番	CQC051						1

記事 1. 現場操作盤のインターフォンの端子数は通話装置の台数により変更有り。



※1 下表通りに4区域毎に増

記号	区域	R660	R661	R6XX
1~4		○		
5~8			○	
9~				○

※2 各区域の番号と記号は下記の通り

記号	区域	R706	R714	RXXX
1		○		
2			○	
3~				○

※3 各現場の番号と記号は下記の通り

記号	区域	R649	R650	RXXX
1		○		
2			○	
3~				○

※4 各移報の番号と記号は下記の通り

記号	区域	R917	R918	RXXX
1		○		
2			○	
3~				○

※5 各移報の番号と記号は下記の通り

記号	区域	R625	R626	RXXX
1		○		
2			○	
3~				○

※6 現場操作盤電気錠付の場合

記事
1. 現場操作盤のインターホンの端子数は通話装置の台数により変更有り。
2. AND用感知器は炎感知器又は自火報のどちらかとする。

月日	H16.8.18	作成	阿部	名称	固定式放水型ヘッドSP消防設備WCP-103型対応 展開接続図(炎+炎(自火報))
月日		作	阿部	図番	CQC055
					1